

「なら自治会ニュースコンクール 2019～地域の絆づくり～」実施要領

1.趣旨

地域には「大字」「自治会」「町内会」など（以下「自治会」と呼びます。）の地域コミュニティが存在し、絆づくりのため様々な活動に取り組んでいます。その中で、地域の人々が情報を共有し発信する手段として、自治会が作成する新聞、ニュースなど（以下「自治会ニュース」と呼びます。）はますます重要な役割を担っています。

そこで2011年度に、生駒郡、北葛城郡を対象に全国的にも例のない自治会ニュースコンクールを開催し「好ましいニュースの姿」を探ったところ、それぞれの自治会が自らのニュースの作り方を見つめ直す機会にも繋がり、大きな成果を上げることができました。

これを踏まえ、年々対象地域を広げ、2014年度から奈良県全域の市町村を対象とし、全県的なコンクールとして開催しています。

2.参加資格

- (1) 奈良県内の自治会（自治会連合会、単位自治会内の組織を含む。）であること。＊趣味サークルや同好会などの会報は除きます。
- (2) 各市町村が認知している自治会であること。
- (3) 情報共有と発信の手段として、ニュースを年に2回以上発行していること。＊ニュースの名称にはこだわりません。

3.応募方法

応募用紙に平成31年1月16日以降発行のニュースから2回分（選択は自由で、それぞれ8部）を添えて、自治会ニュースコンクール実行委員会まで郵送または持参して下さい。参加費は無料です。

なお、提出していただいたニュースは返却できません。また、受賞したニュースは、プライバシーを考慮した上で公開しますのでご了解ください。

4.応募期間

令和元年12月2日（月）から令和2年1月15日（水）まで

- ・ 持参もしくは郵送（消印有効）

5.審査結果の発表 令和2年2月

- ・ 参加自治会に通知します。
- ・ 選外となった自治会に対しては、後日文書送付の際に審査委員のコメントを添付します。

6.表彰式 令和2年3月

- ・ 受賞したニュースの審査委員会による講評

- ・表彰式の模様は毎日新聞紙上で掲載します。
- ・審査結果及び講評については、当コンクールホームページに掲載します。

7.表彰の種類

- ・最優秀賞
- ・毎日新聞社賞
- ・優秀賞 (数団体)
- ・審査委員奨励賞 (ユーモア賞、伝統文化賞など。審査基準にとらわれず、特色があるものを各審査委員が自由に選び、奨励の意味で表彰します。)

8.審査基準

- ①レイアウト
- ②見出しの表現
- ③掲載記事の選択
- ④読みやすさ
- ⑤企画性 (独自性)
- ⑥その他

9.審査委員

- ・津野 恭 誉 元毎日新聞社論説委員
- ・一色 昭 宏 毎日新聞社奈良支局長
- ・山内 嘉 信 日本映画撮影監督協会副理事長
- ・毛利 嘉 晃 奈良県知事公室広報広聴課長
- ・鈴木 遥 ノンフィクション作家

10.主催、後援及び協力

- ・主催 自治会ニュースコンクール実行委員会
- ・後援 毎日新聞社奈良支局、奈良県市長会、奈良県町村会、河合町
- ・協力 奈良県

11.送付、提出先

自治会ニュースコンクール実行委員会
〒636-8501 北葛城郡河合町池部 1-1-1 (河合町役場 政策調整課内)

12.問い合わせ先

自治会ニュースコンクール実行委員会 事務局
電話 0745-57-0200 (内線 214・河合町役場 政策調整課内)